

TOTO

ベビーシート

YKA25型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。
商品にはお客様用として、取扱説明書、日常点検チェックシート、表示マークが同梱されています。
工事完了後は、必ずお客様へお渡しください。取扱説明書に付属の保証書には、店名および取付日を必ず記入してください。


1



安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)



取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告	
	<p>禁止</p> <p>屋外や浴室などの、水がかかったり湿気が多い場所には設置しない下地および商品を水にぬらさない</p> <p>部材が腐食することで商品が脱落し、けがや重大事故につながるおそれがあります。</p>
	<p>必ず実行</p> <p>商品は床面と壁面の両方に固定する</p> <p>守らないと取り付けが不安定になり、転倒のおそれがあります。</p>

警告

十分な下地の厚さ、および補強があることを確認し、指定の取付方法で取り付ける

下地に十分な厚み・補強がなく、各下地の指定取付方法を守らないと商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがや重大事故につながるおそれがあります。

必ず当社指定の固定金具を使用する

守らないと取り付けが不安定になり、転倒のおそれがあります。

商品取り替えの場合などには、取り外したあとの古い取付穴を再使用せず、下地の強度を確認のうえ、新しく下穴を開ける

守らないと取り付けが不安定になり、転倒のおそれがあります。

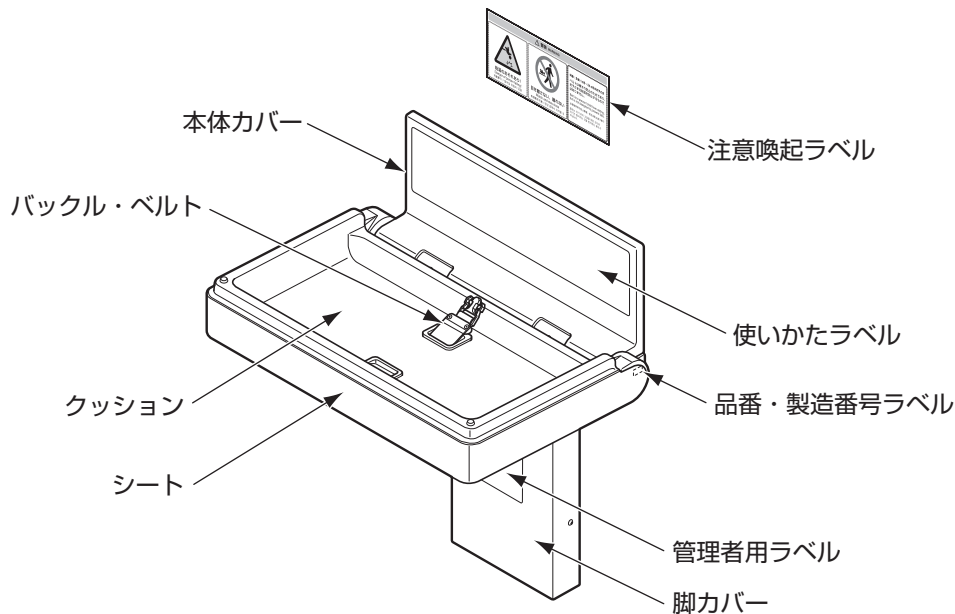
取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する

商品にガタツキがあると、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがや重大事故につながるおそれがあります。



必ず実行

2 各部のなまえ



3 付属部品の確認



4 取付金具 (別売品)

床固定用の取付金具は別売りです。
壁固定は、木下地や、補強の入ったパーティション以外の取付金具は別売りとなります。

	下地材	取付部品	形状	品番と必要数	実際の使用数
床固定用	コンクリート ☆	アンカーボルト (2本入り)	83 M10	YPH62018W2R x1	2
	木下地	コーチねじ (4本入り)	70 ワッシャー φ6	YPH67109x1	4

	下地材	取付部品	形状	品番と必要数	実際の使用数	
壁固定用	コンクリート	樹脂プラグ (20本入り)	φ6×30	T110D28x1	6	
	軽量鉄骨 (補強鋼板用)	ドリルねじセット (4本入り)	φ5×45	T110D45x2	6	
	木下地	タッピンねじ (6本付属)	※付属部品です 補修部品として 品番：YPH67074W6(6本入り) も、ご用意しております。		6	
	パーティション	補強木あり				
		補強木なし	挟み込み固定 ねじセット (2本入り)	パイプφ12 M6×55	YPH62022x2	4

(オプションパーツ)

☆商品を床からかさ上げするためのスペーサーをご用意しております。
コンクリート下地で湿式清掃される場合には、腐食を低減することができます。

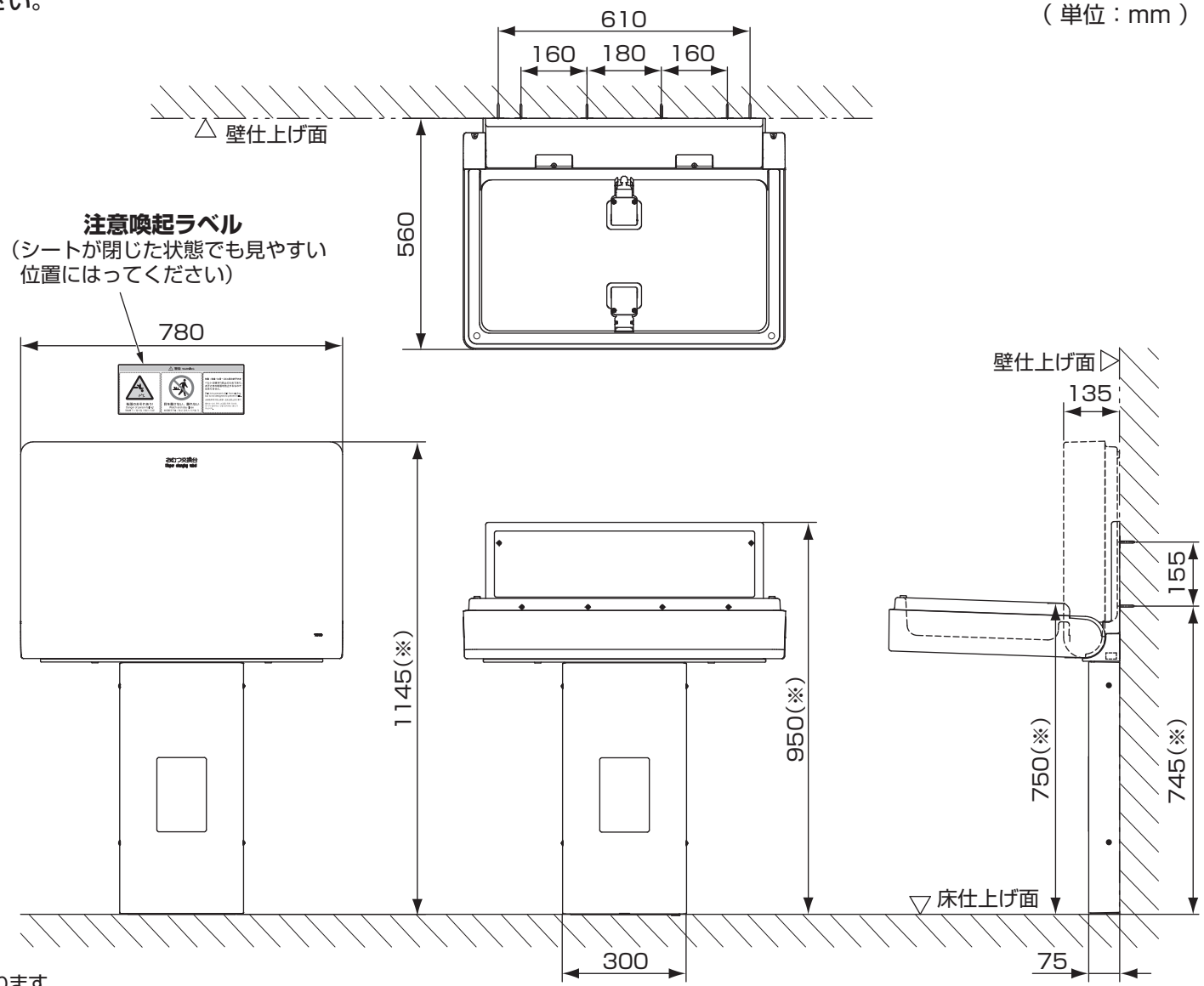
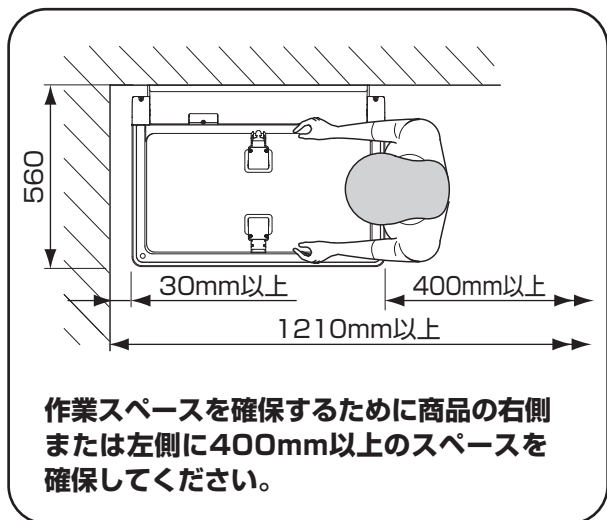
かさ上げ用 スペーサー	品番：YPH13057 (2個入り)	(t=10mm)
----------------	-----------------------	----------

5

商品取付位置と寸法

■図の取付位置を参考にして、商品を設置してください。

(単位：mm)



※ラベルはイメージで現物と内容が多少異なる場合があります。

(※)別売品のかさ上げ用スペーサー(品番:YPH13057)を使用される場合、取付位置が通常より10mm高くなります。

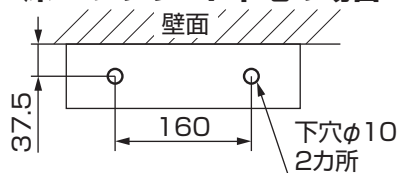
6

取り付け前の準備

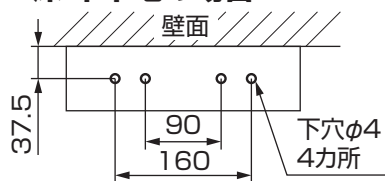
■床面および壁面を図のようにけがき、必要な下穴を開けてください。

床面

1. 床:コンクリート下地の場合



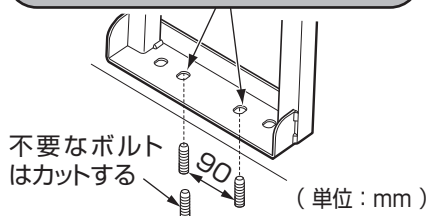
2. 床:木下地の場合



注意

内側2カ所の穴は旧型品からの取り替えの際に、既設のアンカーボルトを受けるためのものです。次に該当する場合は、再使用しないでください。

- 指定する材料(ステンレス製)でない
 - 著しいさびが発生している
 - ナットの締め込み時にガタついたり、ボルトが浮き出てくる
 - コンクリートが劣化し強度が不足している
- また、木下地での取り替えの際には、新しく下穴を開けてください。



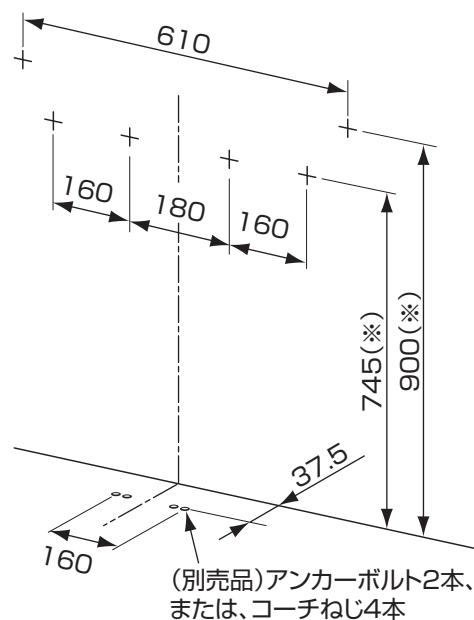
壁面

1. 壁:コンクリート下地の場合

壁に樹脂プラグ用の下穴(φ6×40以上)を図のとおり6カ所開けてください。

2. 壁:木下地の場合(同図)

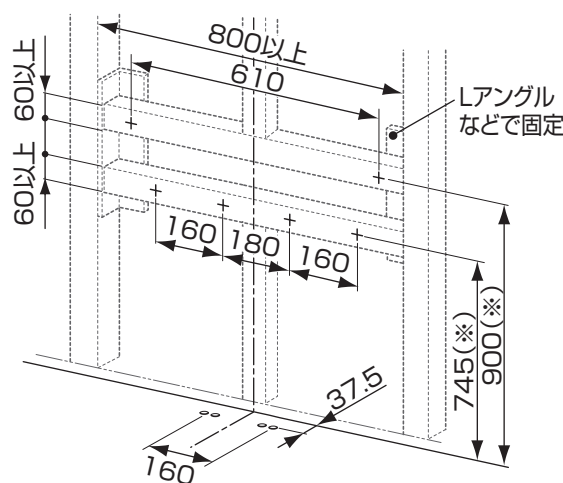
タッピンねじで固定
●タッピンねじ固定位置に厚み12mm以上の合板を使用しているか、確認してください。
それ以外の場合は、厚み30mm以上の補強木を入れてください。



3. 壁:軽量鉄骨下地の場合

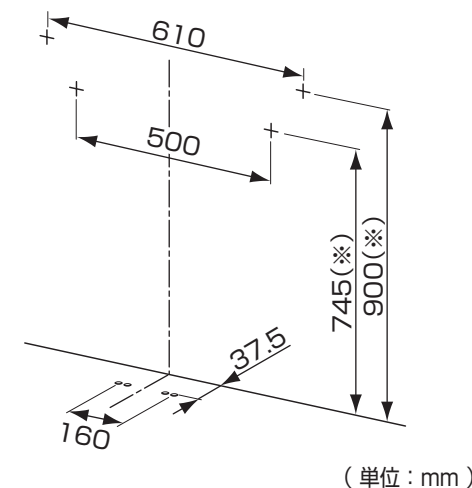
ドリルねじで固定
●補強鋼板(t1.6~4.5)を使用し補強を入れてください。

補強の入れかたガイド



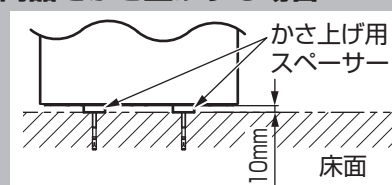
4. 壁:パーティション 後付け(補強木なし)の場合

挟み込み固定ねじで固定
●壁にパーティション挟み込み固定ねじ用の下穴(φ12)を図のとおり4カ所開けてください。



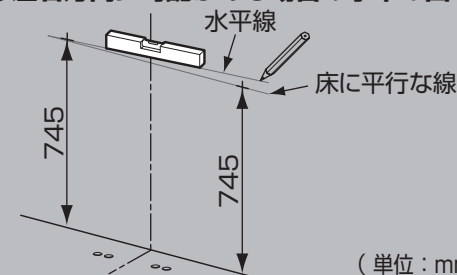
注意

①商品をかさ上げする場合



※別売品のかさ上げ用スペーサー(品番: YPH13057)を使用する場合は、10mmかさ上げした位置に下穴を開けてください。詳しくはスペーサーに同梱の施工説明書を参照ください。

②左右方向に勾配がある場合の水平の出しかた



●高い方の位置を基準に水平をとってください。
●別途、傾斜補正用スペーサーで調整します。(P.7)

7-1

取付方法

警告



必ず実行

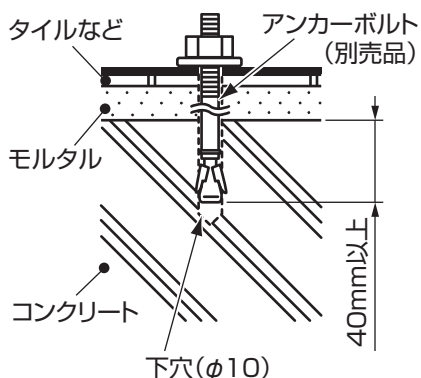
商品は床面と壁面の両方に固定する

十分な下地の厚さ、および補強があることを確認し、指定の取付方法で取り付ける

(単位: mm)

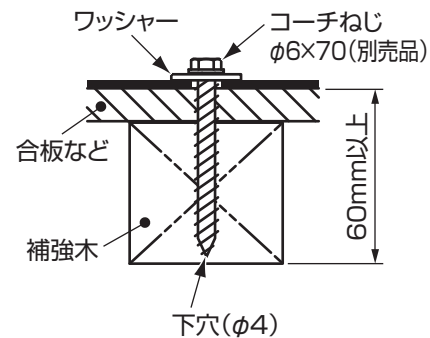
床固定

1. コンクリート下地



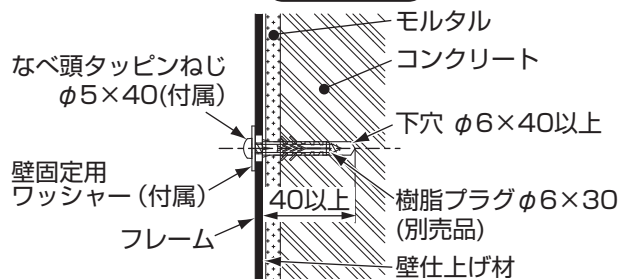
※コンクリート層に40mm以上確実に入ること。
(長さが不足する場合は、市販のステンレス製アンカーボルトM10を使用してください。)

2. 木下地

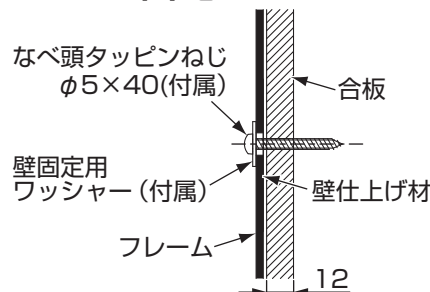


壁固定

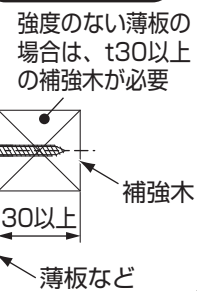
1. コンクリート下地 下穴径 φ6



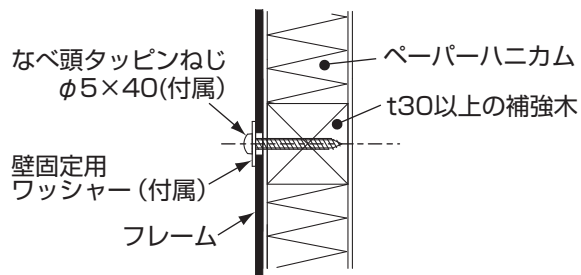
2.1. 木下地



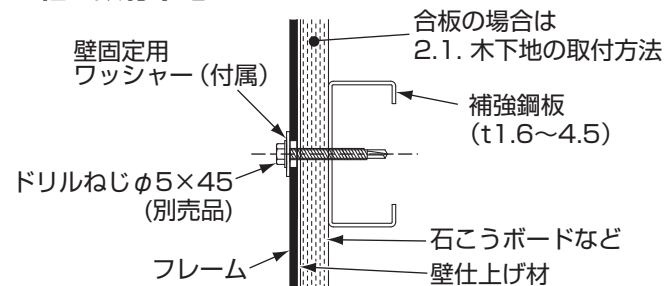
薄壁の場合



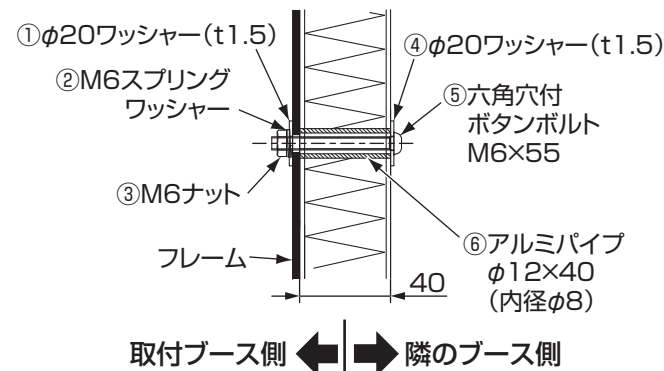
2.2. パーティション(補強木あり)



3. 軽量鉄骨下地



4. パーティション後付け(補強木なし) 下穴径 φ12

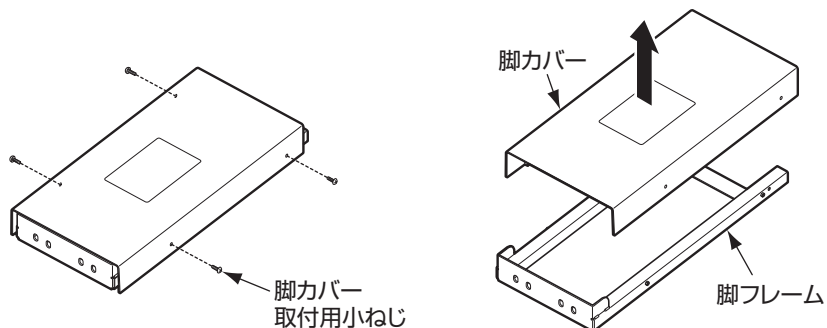


パーティション用
挟み込み固定ねじセット

品番: YPH62022 (2本入り) 別売品
①~⑥の部品が各1個ずつ入って1本です。

1 本体フレームと脚フレームの結合

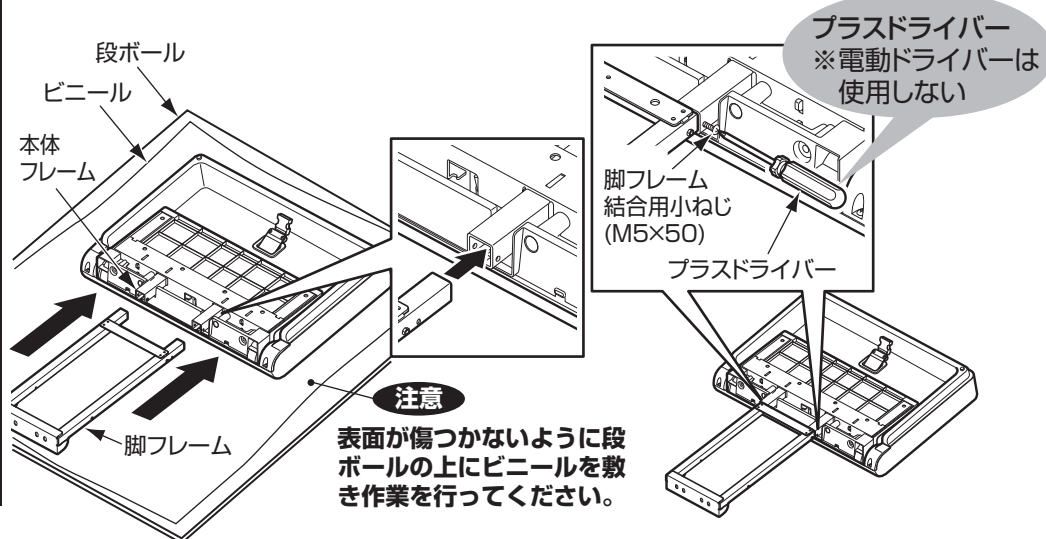
- ①脚カバー取付用小ねじ(4本)を外し、脚カバーを脚フレームから外してください。



- ②本体フレームを図のように寝かせ、本体フレームに脚フレームを差し込み、付属の脚フレーム結合用小ねじ 2本(M5×50)で固定してください。
※電動ドライバーは使用しないでください。

ポイント

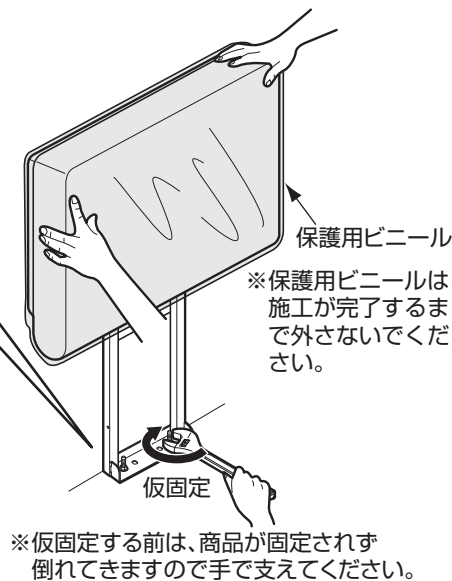
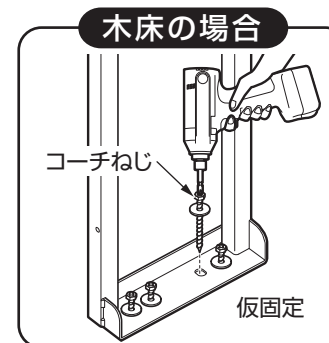
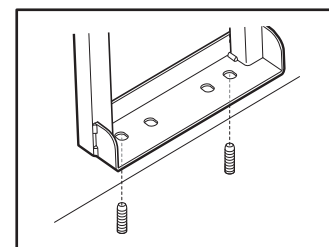
本体フレームと脚フレームは最初に結合させてください。



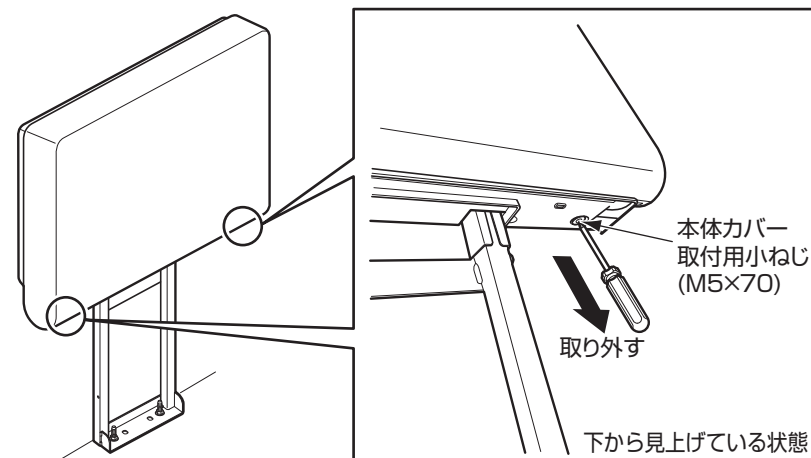
2-1 本体フレーム、脚フレームの床面・壁面への固定

※床はコンクリート下地(アンカーボルト)の例で示しています。

- ①商品を床に仮固定してください。

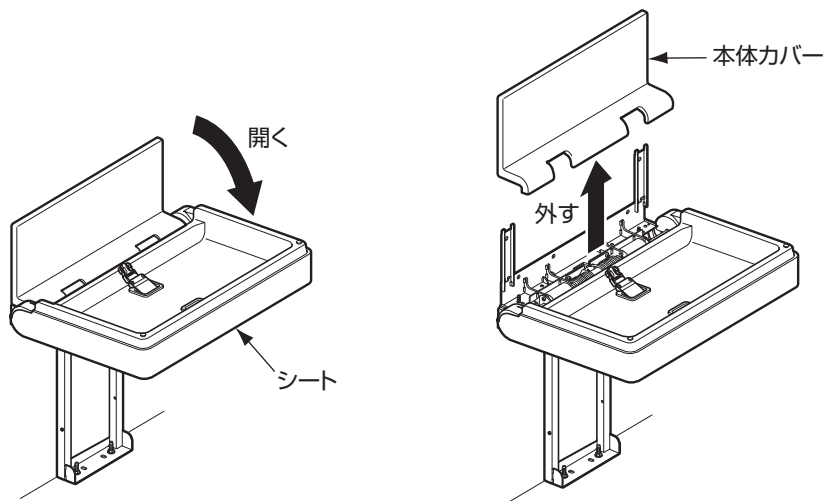


- ②本体カバー取付用小ねじ(2本)を外します。



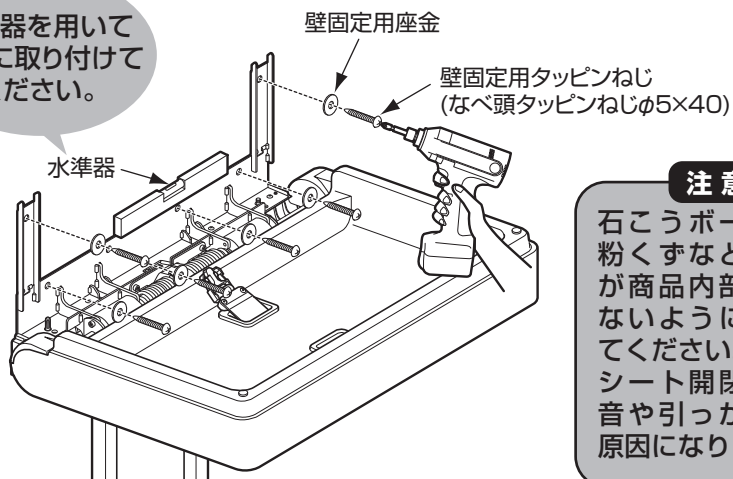
2-2 本体フレーム、脚フレームの床面・壁面への固定(つづき)

③シートを開き、本体カバーを外します。



④壁下地の種類により、壁下地ごとの取付方法 **7-1** を参照のうえ、本体フレームを壁面に固定してください。

水準器を用いて水平に取り付けてください。

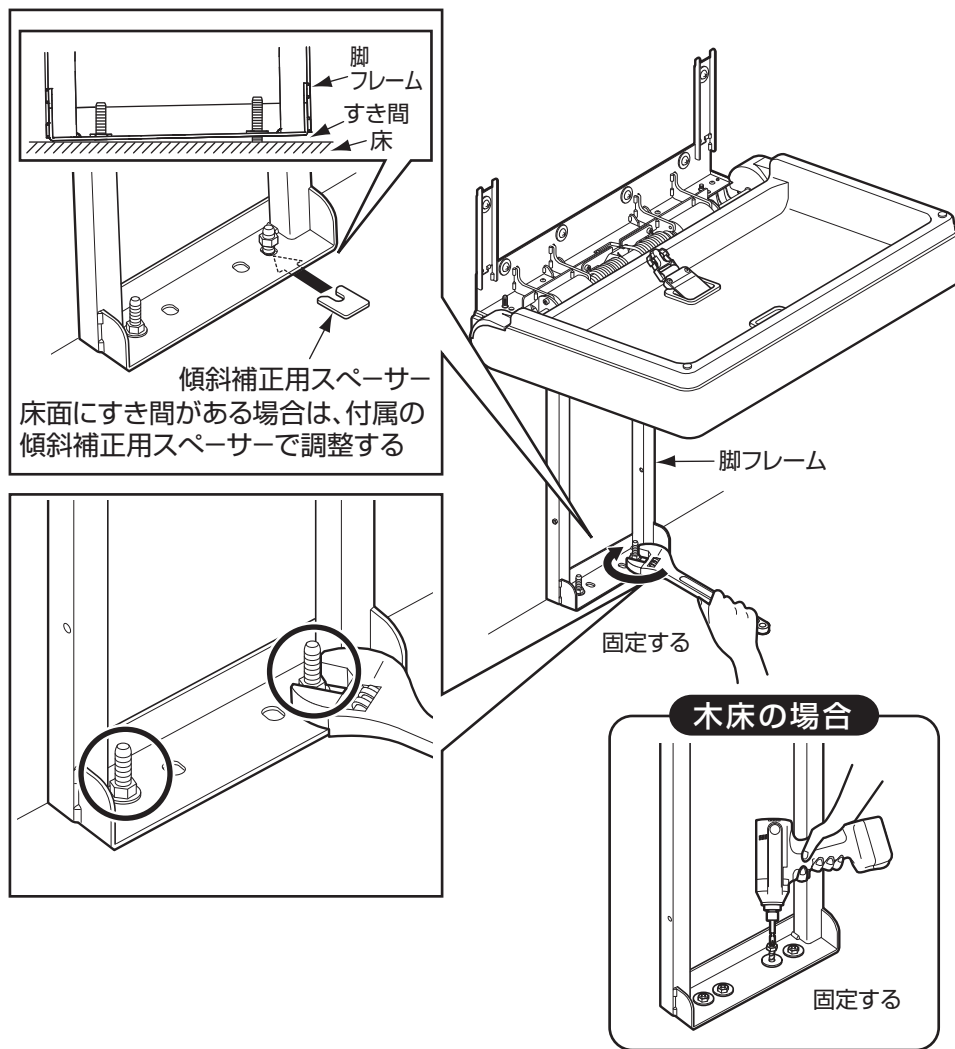


注意

石こうボード壁の粉くずなど、異物が商品内部に入らないように注意してください。シート開閉時の異音や引っかかりの原因になります。

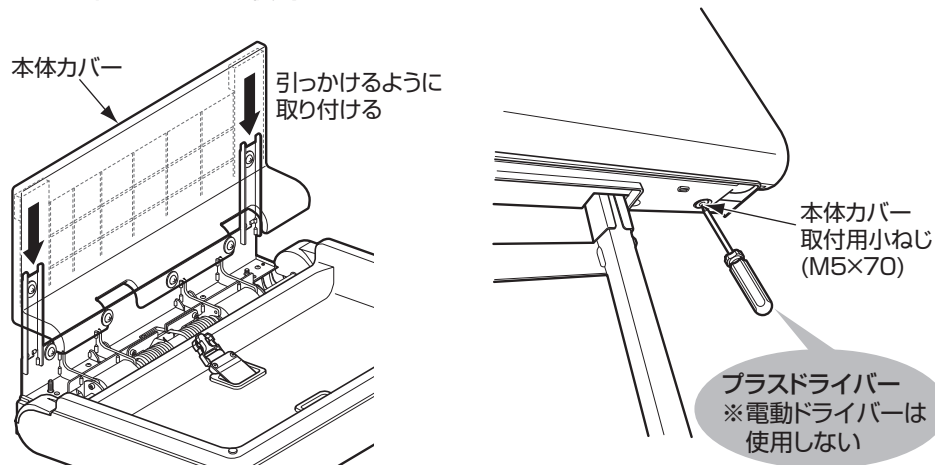
2-3 本体フレーム、脚フレームの床面・壁面への固定(つづき)

⑤仮固定した脚フレームを床面に固定してください。壁面で水平を出すので、床面との間にすき間がある場合は付属の傾斜補正用スペーサーで調整してください。

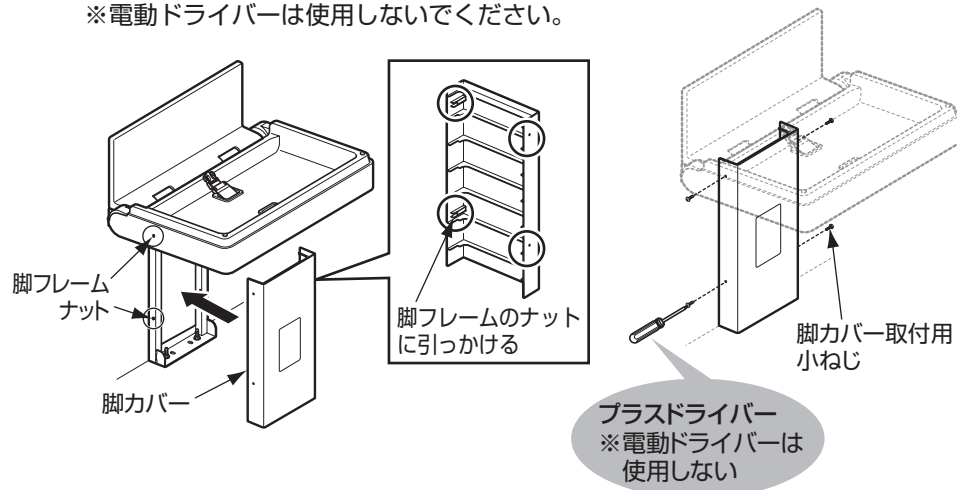


3 本体カバー、脚カバーの取り付け

- ①本体カバーを本体フレーム上部に引っかけるようにセットし、本体カバー取付用小ねじ(2本)(7-2 2-1 ②で取り外した)で固定してください。
 ※電動ドライバーは使用しないでください。



- ②脚カバーを脚フレームにセットし、脚カバー取付用小ねじ(4本)(7-2 1 ①で取り外した)で固定してください。
 ※電動ドライバーは使用しないでください。



8 ラベルのはり付け

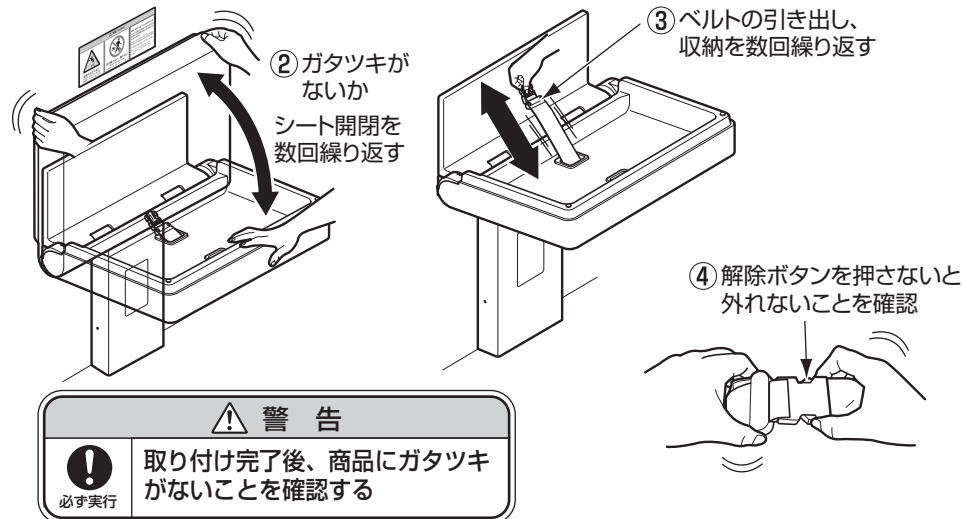
注意喚起ラベルを、壁面などシートが閉じた状態でも見やすいところにはってください。



※ラベルはイメージで現物と内容が多少異なる場合があります。

9 施工後の確認

- ①保護用ビニールを外してください。
- ②シートの開閉を数回繰り返し、取り付けにガタツキがないことを確認してください。
- ③ベルトの引き出し、収納を数回繰り返し、ベルトがスムーズに引き出せることを確認してください。
- ④バックルをセットしたときに、解除ボタンを押さないと外れないことを数回繰り返して確認してください。
- ⑤お客様引き渡しまで、傷・汚れを防ぐために保護用ビニールを再度かけてください。



※同梱の取扱説明書、日常点検チェックシート、表示マークは必ずお客様にお渡しください。